

学校教育目標

心身ともにたくましく 豊かな人間性をもつ子どもの育成

- 進んで学ぶ子ども
- 豊かな心をもつ子ども
- じょうぶな子ども
- ふるさとを愛する子ども

合言葉は やる気 げん気 ほん気
あいさつ せいりせいとん

○良い点 ◇課題点・意見

〈学校の教育活動〉に関わって

- 成長段階に応じて様々な体験や講話があり、子供は楽しく学ぶことができている。家族や地域の方の特技などを活かせる場もあって良いと思った。（ミシンや昔遊びなど）
- 本年度になってから息子にたくさんの友達ができ、友達と遊んだことなどを家で話してくれるようになりました。担任の先生にも熱心にご指導いただきありがたく思っています。授業がとても分かりやすいそうで、家でも宿題などをチェックしていますが、よく理解できているようで安心しております。引き続きご指導をよろしく願いいたします。
- ◇いろいろなことがうまく作用されていない。雨の日の校庭に車を停めていけない、運動会のテントなど新しいことをどんどん取り入れるが、最後まできちんと行われたい。やるなら最後までちゃんと行えば良いのに中途半端である。
- ◇私はろう者の方と仲良くさせていただいています。ろう者の方からの意見で「現在の手話サークルを学校へ招いての方法は学習ではなく、レクレーションになっている。本当にろう者を理解したいならば、福祉講話でろう者に話を聞き、その後、手話サークルにレクレーションをしてもらって手話に対する興味を持ってもらうという順番が正しいと思う。」というものがありました。福祉に関しての学習は、社会福祉協議会や市役所の福祉課と連携することは難しいのでしょうか。

〈今後の対応〉

本校では、地域との連携に関わる取組を含め、様々な特色のある取組を継続して行っています。これからも児童一人一人を大切にすることを心がけ、学校教育目標の達成のために努めていきたいと思えます。

本年度は学校行事などで天候に恵まれず、雨量が多く校庭の状況が悪いことが多く、駐車場については保護者の皆様に緊急メールにて連絡することがありました。校庭の状況を見ながらの判断になりますので、ご理解・ご協力をお願いしたいと思います。なお、運動会の地区テントについてはPTA理事会でも課題としてあがっていますので、来年度、再度検討し改善したいと思います。

「4年 総合的な学習の時間 福祉」については、いただいたご意見を参考にしながら

ら、関係機関と連携し今後に生かしていきたいと考えます。

〈学習指導と生活指導〉に関わって

- いつも子どものことについて熱心に関わり、また家庭からの声に対しても熱心に耳をかたむけていただいていることに大変感謝しております。入学前はとても心配しましたが、お陰様で子どもが楽しく学校に通っています。
- 子どもが毎日学校に行くことを楽しみにしており、何故かと聞くと「先生の授業がわかりやすくおもしろいから」と「先生は必ず目を見て話してくれるから」と答えていました。担任の先生の愛情たっぷりのご指導に感謝しております。 同様意見 2
- 学校はというより、担任の先生の子どもへの理解が嬉しい。そして何よりも本人のやる気が出たり、楽しく学校に通うことができた。ありがとうございました。 同様意見 2
- ◇次年度の児童会役員選挙の公約に「あいさつができる学校」と書いている児童が多く見られました。現在は下校時や学校で顔を会わせてもほとんどあいさつがみられないので、残念に思っています。今後はぜひあいさつ運動に取り組んで欲しいと思います。
- ◇子ども同士の仲や個人の様子など、もう少し気にかけて、配慮してほしい。 同様意見 2
- ◇落ち着いた環境の中で学習ができていないか不安です。今まで出来ていた宿題が出来ていなかったり、学習内容が理解できていなかったり、ノートも何が書かれているのか分からない時期があったりしました。先生は、子どもがどれだけ学習内容を理解しているのか把握しながら授業を進めてくださっているのでしょうか。理解できていない様子が見られたら、家庭にすぐに連絡いただけるとありがたいです。
- ◇北東小へ子どもが入学してから、宿題の量が気になります。帰宅後、主な時間を宿題が占めるときがあります。もう少し、減らしてほしい。もしくは、個々にあった宿題にするとか、自主学習をするなら、それだけでも良いと思います。

〈今後の対応〉

保護者の声を真摯に受け止めて、改善できるところはよりよい方向へ向けて改善を図っていきたく思います。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。直接お話をし、記述からは読み取れない思いについても対応させていただきたいと考えます。ぜひ、学校へお越しく下さい。また、記名にてご回答いただけると責任を持って対応できますので、来年度以降検討していきたい。

学習規律を徹底して、落ち着いて学習ができるよう全校体制で取り組んでいきたいと思ひます。2020年度から新学習指導要領が全面実施となります。子どもたちの「何をどのように学ぶか」を重視し、子どもたちにとって「わかった」「おもしろい」を大切に、新しい発見や発想が生まれる授業実践が求められています。児童アンケートでは、「学校の授業はよくわかりますか」については、96%の肯定的な回答が出ている。様々な検証を行いながら、確かな学力の定着を目指したいと思ひます。また、一人一人の児童を大切に、発達段階に応じた支援を担任だけでなく、全職員が一体となって「チーム葦崎北東小」として取り組んでいきたいと思ひます。

〈学校と家庭・地域〉に関わって

- 夏休み中のプール開設を午前中にまとめたのは、よかったと思う。
- スクールガードの方々が、雨の日も風の日も子どもの登校を見守ってくれてありがたいです。
- ◇ブログの更新が例年に比べ少なかったように感じます。(同様意見2)
- ◇おたよりやブログでの写真がわかりずらく、いつも同じような児童しか写っていない。
- ◇おたよりがわかりづらい時がある。1回読めば誰でもわかるよう記載して欲しい。
- ◇保護者が学校に出入りする機会をもう少し増やしてもらえたらいいと思います。希望者だけでいいので授業参観や学校のお手伝い、子どもたちの相手などをしながら普段の様子や学級の雰囲気を見たいです。
- ◇まねきねこ(カラオケ店)点滅信号で何度も信号無視の車を見た。児童がはねられそうになっていた。とても危険。児童館利用の児童が多いためか、下校時の人数が少なく車からも見えにくいのか?
- ◇スクールバス停にもスクールガードの配置をしていただけるとバスを待つ間が安心です。保護者をスクールガードに登録してもらい、バス停を使う子どもの保護者が順番に出来るという方法もあると思います。
- ◇コメリ前の信号で、子どもたちが渡るのに保護者が見ていないことがあります。親が子どもを見ていないのに、一斉下校時等に地域の子どもの見守ってほしいと言わないでいただきたいです。(近所の方に言われました)
- ◇お迎えのとき30分以上も門の前でハザードを出して路上駐車している方が毎日のようにいますが、ルールを守るように指導するべきではないでしょうか。

〈今後の対応〉

子どもの思い、保護者の思いをしっかりと受け止めながら、家庭と連携し、全職員で全校児童の育成に努めたいと考えます。

本年度ブログの更新が少なく、楽しみにしていた保護者の皆様には申し訳なく思います。更新回数が増えるよう、努力します。また、おたより等の写真については、個人情報保護の観点に基づき、掲載しています。ご理解をお願いします。

昨年度より「家庭科ミシンボランティアとスケート教室靴紐しばりボランティア」を学校ボランティアとして募集をしています。今後、必要な場面があれば全世帯にボランティアのお声がけをしたいと思います。ご協力をお願いします。

登下校時の児童の見守りについても、地区によっては、学期のはじめや稲穂の実るころ等、児童の安全に不安が予想される時期には保護者の方が登下校の見守りをしています。スクールガードボランティアの方々をお願いするだけでなく、地区PTAでの活動としても考えていただきたいと思います。お迎えの路上駐車の方に対しては、学校からも警察の方からもお話をしています。引き続き、声をかけていきたいと思っています。

〈環境整備と安全確保〉に関わって

◇子どもたちがそうじをしているからだと思いますが、教室、廊下がきたない。定期的に業者のそうじを入れて、衛生面をもっと配慮してほしい。

◇トイレの臭いが気になりました。 同様意見 3

◇駐車場をそばに欲しい。

◇近隣の他小学校、中学校に比べると校庭（グラウンド）整備において老朽化が目立つような気がします。雨が降った後の長引く水はけの悪さは外遊びや外体育の大切な機会を失っているように思います。葺崎小、葺崎東・西中学校のようなグラウンドコンディションをうらやましく思う折が何度かありました。

◇土日など休日に、「学校の校庭で遊ぶ」ことはできないですか？

→ **社会体育などで使用していない（予約が入っていない）場合は遊ぶことはできます。東門は閉まっていますが施錠していないので、どうぞご利用ください。団体として利用する場合は、市役所の社会体育に申し込みをしてください。**

〈今後の対応〉

トイレをきれいに整備することは学校としても課題になっています。尿石除去を行っています。それだけでは不十分なので、トイレだけでなく、校舎や校庭整備についても市教育委員会へ要望をあげ、できることから取り組んでいただいています。2021年度以降に大規模改修の予定となっています。

その他

◇学校に不要なものを持ってきて交換している子がいるようです。本来持ってきてはいけないものなので持ってこない子が悪くなってしまうか心配になります。

◇上履きの汚れが落ちにくく、洗っているとゴムの部分もすぐ傷んでしまいます。布の部分もほつれてきてしまいます。上履きの種類を変えてもらえないでしょうか。

同様意見 2

◇アンケートは他者に見えないように対応していただきたいです。封筒や中身が見えないように子どもに持たせたかったです。

同様意見 1

◇仕事で帰りが遅くなったときや子供たちの塾等の送迎で遅い時間に小学校の近くを通ることがあるのですが、職員室にあかりがついているのをよく目にします。（休日もしゃいます。）こんなに遅くまで残っていらっしゃる先生方がいることに驚いたのと同時に、先生方の体調等が心配になります。一生懸命いろいろなことをやってくださっていてとても感謝していますが、オーバーワークにならないようにと願います。

〈今後の対応〉

- 上履きのことについては、実態を調査し、今後検討します。
- 学校評価のアンケートの回収方法を含め、今後検討します。

学校教育目標の具現化のために「やる気、げん気、ほん気」に、昨年度より「あいさつ、せいりせいとん」を加えた合言葉を、児童も教職員も一丸となって葦崎北東小教育の充実に向けて取り組んできました。地域・保護者の皆様には、学校教育へのご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

アンケート集計結果では、多くの項目で高い評価を得られています。ただ、一つ一つ精査してみると「そう思う」の項目は伸びているものの、「ややそう思う」の項目が減っていたり、「あまりそう思わない、そう思わない」の項目が微増したり、少数ではありますが肯定的でない保護者がいたりすることに教職員が危機感を持ってあたらなければならないと考えます。また、項目によっては児童の思いと保護者の思いが一致していない点もあります。2月20日に行われた学校評価の会の参加者の方から「学校と地域、家庭の3者がきちんと然るべき役割を果たして、初めてよい子どもが育つ。家庭がやらなければならないことができているかどうかの問いかけも必要ではないだろうか。」というご意見もいただいています。学校がすべきこと、家庭がすべきこと、地域がすべきことそして、連携してすべきことをもう一度考え、目の前の子ども達が安心して安全な学校生活を送ることができるよう、一人一人の子どもに寄り添い、心の声をしっかりと聞き取ることができるよう取り組みたいと考えます。

今回お寄せいただいた児童の声や保護者の声を真摯に受け止めて、改善できるところは改善できるように検討していきたいと考えています。ご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

